

# 校 園 長 室 か ら



## 学 校 教 育 目 標

### 共 に 学 び 共 に 伸 び る 子 ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和7年6月19日 第59号

### 万博をふりかえって

万博はいかがでしたか。

暑さが迫るなか、熱中症などが気になり、心配がたえませんでした。特に何事もなく、帰ってくるのができてホッとしています。

何人もの人が「楽しかった」と満面の笑みで話しているのを聞いて、うれしくなりました。

14番の柱のところが「本部」です。ということで、ずっとそこに座っていました。

驚くほどだれとも会わない。養護教諭の先生とボーっとしているだけ。

目の前にあったベルギー館には、長蛇の列。その列を眺めながら、『あの麦わら帽子の人が入館するにはどれぐらい時間がかかるのだろう』とこっそり時間を計ったりしていました。

野望がひとつだけありました。

少し前に万博遠足に行ったある校長先生と話をしていると、「高所恐怖症だけど、大屋根リングの上は大丈夫だった」というので、高所恐怖症のひどい私も登れるのではないかと秘かにその野望を温めていたのでした。

養護教諭の先生に了解を取って、目の前にあったエスカレーターに駆け込みました。上を見上げた瞬間、後悔の嵐。空へ放り投げられるような恐怖を感じましたが、エスカレーターは後戻りできません。迫りくる屋根の上を見ることもなく、必死で足元だけを見つめ続けました。上に着くと視線は足元のまますぐに下りのエスカレーターに。本当に疲れました。

